

ンスリータイムズ

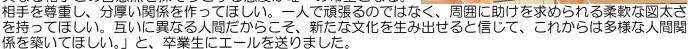
令和6年

「思いやりの心で学ぶ 君のスタート南紀高校」和歌山県立南紀高等学校定時制

めでとうございます

3月1日(金)本校体育館にて令和5年度卒業証書授与式が挙行 されました。令和5年度の卒業生は定時制昼間部16名、夜間部 5名、通信制課程26名、合計47名でした。今まで様々な課題を抱え挫折しそうになりながらも、それを乗り越え、克服し、ようやくこの日を迎えた生徒たちは、実に堂々としていて、大変頼 もしく、普段より一回りも二回りも大きく見えました。

坂本校長は式辞の中で、「世の中の価値観が多様化・複雑化し、 未来が見えにくくなり、正解が決められないため、結論を急がず、 答えの出ない状態に耐えて、答えを探し続ける力、答えを急がな い力が求められている。混沌とする社会の中で、一人一人考え方 も、生きてきた道も、目指すものも違う私たちにとって、文化の 異なる相手との合意点を探そうとする態度が唯一の希望となる。



在校生代表による送辞の後、卒業生代表による答辞があり、定時制課程代表、昼間部の早田 羽琉(はやた

はる)くん、通信制課程代表、西本 暖希(にしもと はるき)くんがそれぞれの想いを語ってくれました。 式歌(蛍の光)を斉唱し、式は無事に終了しました。今年度は多くの来賓の方にもご臨席いただき、県教育 委員会、県知事、育友会、同窓会よりそれぞれ祝辞をいただきました。また、たくさんの祝電や祝詞をいただ きましたことを、この場を借り厚く御礼申し上げます。最後に、卒業生の皆さんの今後の活躍を祈念いたして おります。(南紀高等学校職員一同)



図書館で季節の催しにちなん で本の紹介をしています。ただ いま開催中のテーマは「感謝の 気持ちを伝えよう」です。言葉

で伝えるのは少し恥ずかしいですが、カードや贈り物で気持ちを 伝えることもできます。今回は手紙やメッセージカードの書き方 やラッピングなどの本や簡単なハンドメイドの本が展示されてい



ます。少し工夫をするだけで思いがより伝わることもあります。卒業する先輩やお世話になった方々へメッ セージを送ってみてはいかがでしょうか。(文・岩本先生)

- 8日(月)入校式・着任式・始業式(昼夜間)
- 9日(火)入学式•教育振興会総会 新入生教科書販売
- 10日(水)身体測定

在校生教科書販売

- 11日(木)内科検診
- 11日(木)~15日(月)

個人面談・オリエンテーション

- 12日(金)歯科検診
- 16日(火)クラブ登録

チャレンジ講座開始

- 17日(水)クラブ結成
- 24日(水)就職進学ガイダンス
- 25日(木)眼科検診
- 26日(金)心電図検査
- 29日(月) 昭和の日



3月22日(金)後期終業式が行われ、その後、退任 式及び離任式が行われました。坂本校長から、令和5年 度の振り返りとねぎらいの言葉の後、来年度に向けての 準備をしっかりしておくようにとの話がありました。

の後は生徒指導部、教務部、 進路指導部から来年度に向け ての注意事項や春休み中の心 得や準備しておくべきことに ついて話がありました。退任 される校長先生、転任する各 先生からは、別れを惜しむ言 葉と次のステージに向けての 思いや生徒に向けての励まし の言葉がありました。

昼間部では生徒会長の寺口 昂明くん、夜間部では同じく 会長の柴田巧くんから別れの 挨拶がされました。別れは寂 しいですが、去る者も残る者



も、それぞれのステージで頑張ってほしいと思います。